

請求の範囲

- [請求項1] 料理の検索画面を提供する情報管理システムにおける情報提供方法であって、
- 前記料理の検索画面には複数の検索フィルタの中の一つとして第1ユーザと類似の味覚特性を持つ第2ユーザによる料理又はレストラン店舗の評価結果を用いて前記料理又は前記レストラン店舗をフィルタリングする一の検索フィルタが設けられ、
- ネットワークを介して第1通信端末から、前記第1ユーザの味覚に関する測定テストの入力値を示す第1データを取得し、前記味覚に関する測定テストは前記第1ユーザの味覚感度を測定するために用いられ、
- 前記ネットワークを介して第2通信端末から、前記第2ユーザの味覚に関する測定テストの入力値を示す第2データを取得し、
- 前記第2通信端末から、前記第2ユーザによる一の料理又はレストラン店舗の評価を示す評価情報を取得し、前記第2ユーザによる前記一の料理又はレストラン店舗に対する評価を示す評価情報は、前記第2ユーザによる料理又はレストラン店舗の評価結果として管理され、
- 前記第1データに基づき、前記第1ユーザと対応づけて前記第1ユーザの味覚の第1評価値を生成し、
- 前記第2データに基づき、前記第2ユーザと対応づけて前記第2ユーザの味覚の第2評価値を生成し、
- 前記第1ユーザにより前記一の検索フィルタを用いて前記料理又は前記レストラン店舗をフィルタリングする際、前記第1評価値と前記第2評価値との第1差分が第1所定範囲内である場合、前記第2ユーザによる前記評価結果を用いて前記料理又は前記レストラン店舗をフィルタリングする、
- 情報提供方法。
- [請求項2] 前記少なくとも1種類の味覚は、甘味、酸味、塩味、苦味、及び旨

味の中の少なくとも1つであり、

前記第1評価値は、前記少なくとも1種類の味覚を含む味覚全体に対する評価値であり、

前記第2評価値は、前記少なくとも1種類の味覚を含む味覚全体に対する評価値である、

請求項1記載の情報提供方法。

[請求項3]

前記少なくとも1種類の味覚は、甘味、酸味、塩味、苦味、及び旨味の中の少なくとも1つであり、

前記第1評価値は、前記少なくとも1種類の味覚を含む2種類の味覚における第1種の味覚の感度を示す第1値及び第2種の味覚の感度を示す第2値であり、

前記第2評価値は、前記第1種の味覚の感度を示す第3値及び前記第2種の味覚の感度を示す第4値であり、

前記第1値と前記第3値との第2差分、及び、前記第2値と前記4値との第3差分がいずれも第2所定範囲内である場合、前記第1差分が前記第1所定範囲内であると判断する、

請求項1記載の情報提供方法。

[請求項4]

前記第1ユーザ及び前記第2ユーザの味覚に関する測定テストは、前記第1ユーザ及び前記第2ユーザの味覚分解能の測定テストであり、

前記味覚分解能の測定テストは、前記第1ユーザ及び前記第2ユーザが少なくとも1種類の味覚における複数レベルの差をどこまで小さく認知できるかを測定するために用いられ、

前記第1データは、前記第1ユーザの味覚分解能の測定テストの入力値を示し、

前記第1ユーザの味覚の第1評価値は、少なくとも前記第1データに基づき生成され、

前記第2データは、前記第2ユーザの味覚分解能の測定テストの入

力値を示し、

前記第2ユーザの味覚の第2評価値は、少なくとも前記第2データに基づき生成される、

請求項1～3のいずれか1項に記載の情報提供方法。

[請求項5]

前記第1ユーザ及び前記第2ユーザの味覚に関する測定テストは、前記第1ユーザ及び前記第2ユーザの味覚検知の測定テストであり、

前記味覚検知の測定テストは、無味及び何らかの味の薄味から濃味までの複数レベルにおいて前記第1ユーザ及び前記第2ユーザが無味か又は何らかの味があるかの区別を無味からどのレベルで検知できるかを測定するために用いられ、

前記第1データは、前記第1ユーザの味覚検知の測定テストの入力値を示し、

前記第1ユーザの味覚の第1評価値は、少なくとも前記第1データに基づき生成され、

前記第2データは、前記第2ユーザの味覚検知の測定テストの入力値を示し、

前記第2ユーザの味覚の第2評価値は、少なくとも前記第2データに基づき生成される、

請求項1～3のいずれか1項に記載の情報提供方法。

[請求項6]

前記第1ユーザ及び前記第2ユーザの味覚に関する測定テストは、前記第1ユーザ及び前記第2ユーザの味覚認知の測定テストであり、

前記味覚認知の測定テストは、無味及び少なくとも1種類の味の薄味から濃味までの複数レベルにおいて前記第1ユーザ及び前記第2ユーザが無味か又は前記少なくとも1種類の味があるのかの区別を無味からどのレベルで認知できるかを測定するために用いられ、

前記第1データは、前記第1ユーザの味覚認知の測定テストの入力値を示し、

前記第1ユーザの味覚の第1評価値は、少なくとも前記第1データ

に基づき生成され、

前記第2データは、前記第2ユーザの味覚認知の測定テストの入力値を示し、

前記第2ユーザの味覚の第2評価値は、少なくとも前記第2データに基づき生成される、

請求項1～3のいずれか1項に記載の情報提供方法。

[請求項7]

前記第1ユーザ及び前記第2ユーザの味覚に関する測定テストは、前記第1ユーザ及び前記第2ユーザの味覚濃度の測定テストであり、

前記味覚濃度の測定テストは、少なくとも1種類の味において薄味から濃味までの少なくとも3つのレベルを相対的に正しく認知できるかを測定するために用いられ、

前記第1データは、前記第1ユーザの味覚濃度の測定テストの入力値を示し、

前記第1ユーザの味覚の第1評価値は、少なくとも前記第1データに基づき生成され、

前記第2データは、前記第2ユーザの味覚濃度の測定テストの入力値を示し、

前記第2ユーザの味覚の第2評価値は、少なくとも前記第2データに基づき生成される、

請求項1～3のいずれか1項に記載の情報提供方法。

[請求項8]

前記第1ユーザ及び前記第2ユーザの味覚分解能の測定テストの入力値は、薄い甘味から濃い甘味までの複数レベルに対応する複数のテストミールを含む第1テストミール群又は薄い塩味から濃い塩味までの複数レベルに対応する複数のテストミールを含む第2テストミール群を少なくとも用いて前記第1通信端末及び前記第2通信端末において入力される、

請求項4に記載の情報提供方法。

[請求項9]

前記第1テストミール群に含まれる前記複数のテストミールの中で

、薄い甘味から濃い甘味までの複数レベルの中で2つのレベル以上の第1間隔を空けた第1甘味テストミールと第2甘味テストミールとのいずれがより甘いかを前記第1ユーザ及び前記第2ユーザに入力させる第1指示を、前記第1通信端末及び前記第2通信端末の各ディスプレイに出力し、

前記第1データ及び前記第2データは、前記第1指示に対する応答として取得される、

請求項8記載の情報提供方法。

[請求項10] 前記第1テストミール群に含まれる前記複数のテストミールの中で、前記第1甘味テストミール及び前記第2甘味テストミールとは別に、薄い甘味から濃い甘味までの複数レベルの中で前記第1間隔より狭いレベルの第2間隔を空けた第3甘味テストミールと第4甘味テストミールとのいずれがより甘いかを前記第1ユーザ及び前記第2ユーザに入力させる第2指示を、前記第1通信端末及び前記第2通信端末の各ディスプレイに出力し、

前記第1データ及び前記第2データは、前記第2指示に対する応答として取得される、

請求項9記載の情報提供方法。

[請求項11] 前記第1テストミール群に含まれる前記複数のテストミールの中で、前記第1甘味テストミール及び前記第2甘味テストミールとは別に、薄い甘味から濃い甘味までの複数レベルの中で前記第1間隔より広いレベルの第3間隔を空けた第5甘味テストミールと第6甘味テストミールとのいずれがより甘いかを前記第1ユーザ及び前記第2ユーザに入力させる第3指示を、前記第1通信端末及び前記第2通信端末の各ディスプレイに出力し、

前記第1データ及び前記第2データは、前記第3指示に対する応答として取得される、

請求項10記載の情報提供方法。

- [請求項12] 前記第2指示は、前記第1指示に対する応答が正解を示すと判断された場合に出力される、
請求項10記載の情報提供方法。
- [請求項13] 前記第3指示は、前記第1指示に対する応答が不正解を示すと判断された場合に出力される、
請求項11記載の情報提供方法。
- [請求項14] 前記第1ユーザ及び前記第2ユーザの味覚検知の測定テストの入力値は、薄い甘味から濃い甘味までの複数レベルに対応する複数のテストミールを含む第1テストミール群、薄い塩味から濃い塩味までの複数レベルに対応する複数のテストミールを含む第2テストミール群、及び複数の無味のテストミールを含む第3テストミール群を少なくとも用いて前記第1通信端末及び前記第2通信端末において入力される、
請求項5記載の情報提供方法。
- [請求項15] 前記第1テストミール群、前記第2テストミール群及び前記第3テストミール群を用いて、前記第1テストミール群又は前記第2テストミール群に含まれる前記複数のテストミールが無味か又は無味でないかを、薄い味のレベルから順番に前記第1ユーザ及び前記第2ユーザに入力させる第4指示を、前記第1通信端末及び前記第2通信端末の各ディスプレイに出力し、
前記第1データ及び前記第2データは、前記第4指示に対する応答として取得される、
請求項14記載の情報提供方法。
- [請求項16] 前記第1ユーザ及び前記第2ユーザの味覚認知の測定テストの入力値は、薄い甘味から濃い甘味までの複数レベルに対応する複数のテストミールを含む第1テストミール群、及び複数の無味のテストミールを含む第2テストミール群を少なくとも用いて前記第1通信端末及び前記第2通信端末において入力される、

請求項 6 記載の情報提供方法。

[請求項17] 前記第 1 テストミール群及び前記第 2 テストミール群を用いて、前記第 1 テストミール群に含まれる前記複数のテストミールが無味か又は甘味かを、薄い甘味のレベルから順番に前記第 1 ユーザ及び前記第 2 ユーザに入力させる第 5 指示を、前記第 1 通信端末及び前記第 2 通信端末の各ディスプレイに出力し、

前記第 1 データ及び前記第 2 データは、前記第 5 指示に対する応答として取得される、

請求項 1 5 記載の情報提供方法。

[請求項18] 前記第 1 ユーザ及び前記第 2 ユーザの味覚濃度の測定テストの入力値は、薄い甘味から濃い甘味までの複数レベルに対応する複数のテストミールを含む第 1 テストミール群を少なくとも用いて前記第 1 通信端末及び前記第 2 通信端末において入力される、

請求項 7 記載の情報提供方法。

[請求項19] 前記第 1 テストミール群を用いて、前記第 1 テストミール群に含まれる前記複数のテストミールの中の少なくとも 3 つのテストミールを味の濃度の順番に前記第 1 ユーザ及び前記第 2 ユーザに入力させる第 6 指示を、前記第 1 通信端末及び前記第 2 通信端末の各ディスプレイに出力し、

前記第 1 データ及び前記第 2 データは、前記第 6 指示に対する応答として取得される、

請求項 1 8 記載の情報提供方法。

[請求項20] 料理の検索画面を提供する情報管理システムにおける情報提供方法であって、

前記料理の検索画面には複数の検索フィルタの中の一つとして第 1 ユーザと類似の味覚特性を持つ第 2 ユーザによる料理又はレストラン店舗の評価結果を用いて前記料理又は前記レストラン店舗をフィルタリングする一の検索フィルタが設けられ、

ネットワークを介して前記第1ユーザの第1通信端末から、前記一の検索フィルタが選択されたことを示すコマンドを取得し、

前記コマンドに基づき、前記一の検索フィルタによりフィルタリングされた少なくとも一の料理又は前記一の検索フィルタによりフィルタリングされた少なくとも一のレストラン店舗を選択し、

前記ネットワークを介して前記第1通信端末に、前記選択された前記少なくとも一の料理又は前記少なくとも一のレストラン店舗を示す情報を前記第1通信端末のディスプレイに表示するために出力する、
情報提供方法。

[請求項21]

前記ネットワークを介して前記第1通信端末から、前記第1ユーザの味覚に関する測定テストの入力値を示す第1データを取得し、前記味覚に関する測定テストは、前記第1ユーザの味覚感度を測定するために用いられ、

前記ネットワークを介して前記第2ユーザの第2通信端末から、前記第2ユーザの味覚に関する測定テストの入力値を示す第2データを取得し、

前記第2通信端末から、前記第2ユーザによる一の料理又はレストラン店舗の評価を示す評価情報を取得し、前記第2ユーザによる前記一の料理又はレストラン店舗に対する評価を示す評価情報は、前記第2ユーザによる料理又はレストラン店舗の評価結果に含められ、

前記第1データに基づき、前記第1ユーザと対応づけて前記第1ユーザの味覚の第1評価値を生成し、

前記第2データに基づき、前記第2ユーザと対応づけて前記第2ユーザの味覚の第2評価値を生成し、

前記第1ユーザにより前記一の検索フィルタを用いて前記料理又は前記レストラン店舗をフィルタリングする際、前記第1評価値と前記第2評価値との第1差分が第1所定範囲内である場合、前記第2ユーザによる前記評価結果を用いて前記料理又は前記レストラン店舗をフ

ィルタリングする、
請求項 20 記載の情報提供方法。